

令和元年度病床機能報告結果について(2025年必要病床数との比較等)

圏域	医療機能	令和元年度 報告結果 (A)	R1.7.2以降 整備(予定)病床 (B)	A+B (C)	2025年 必要病床数 (D)	比較		【参考】	【参考】
						(単位:床)	(単位:%)	(単位:日)	病床稼働率
						A-D	C-D		
県計	高度急性期	6,238	390	6,628	5,528	710	1,100	84.6%	8.5
	急性期	24,763	847	25,610	17,954	6,809	7,656	74.8%	11.7
	回復期	5,739	1,052	6,791	16,717	△10,978	△9,926	80.9%	45.5
	慢性期	12,874	40	12,914	14,011	△1,137	△1,097	86.5%	144.3
	休棟・未報告等 計	1,680	-	1,680	-	-	-	-	-
南部	高度急性期	519	20	539	609	△90	△70	87.9%	8.6
	急性期	2,639	12	2,651	1,922	717	729	80.3%	11.7
	回復期	402	283	685	1,623	△1,221	△938	77.5%	42.6
	慢性期	834	0	834	871	△37	△37	82.9%	122.0
	休棟・未報告等 計	89	-	89	-	-	-	-	-
南西部	高度急性期	278	0	278	425	△147	△147	80.2%	8.6
	急性期	2,651	22	2,673	1,685	966	988	75.9%	10.8
	回復期	362	110	472	1,356	△994	△884	89.6%	63.7
	慢性期	1,184	0	1,184	1,311	△127	△127	88.8%	132.7
	休棟・未報告等 計	31	-	31	-	-	-	-	-
東部	高度急性期	205	0	205	831	△626	△626	53.5%	5.9
	急性期	4,544	154	4,698	2,783	1,761	1,915	74.1%	11.1
	回復期	903	252	1,155	2,734	△1,831	△1,579	89.8%	67.5
	慢性期	1,760	20	1,780	2,587	△827	△807	87.8%	122.5
	休棟・未報告等 計	343	-	343	-	-	-	-	-
さいたま	高度急性期	1,582	223	1,805	1,039	543	766	87.2%	7.7
	急性期	3,280	626	3,906	2,770	510	1,136	78.3%	11.3
	回復期	624	0	624	2,301	△1,677	△1,677	83.9%	54.2
	慢性期	1,463	0	1,463	1,554	△91	△91	83.3%	152.2
	休棟・未報告等 計	190	-	190	-	-	-	-	-
県央	高度急性期	544	0	544	344	200	200	79.4%	8.1
	急性期	1,621	15	1,636	1,273	348	363	76.9%	12.2
	回復期	286	34	320	1,120	△834	△800	77.4%	77.2
	慢性期	793	0	793	797	△4	△4	84.0%	192.5
	休棟・未報告等 計	183	-	183	-	-	-	-	-
川越比企	高度急性期	1,790	0	1,790	802	988	988	87.0%	11.4
	急性期	2,161	6	2,167	2,260	△99	△93	74.6%	12.2
	回復期	1,090	136	1,226	2,518	△1,428	△1,292	77.6%	41.1
	慢性期	1,983	0	1,983	2,072	△89	△89	88.8%	126.1
	休棟・未報告等 計	205	-	205	-	-	-	-	-
西部	高度急性期	799	56	855	694	105	161	86.5%	7.9
	急性期	3,043	0	3,043	2,249	794	794	69.9%	12.4
	回復期	787	141	928	2,370	△1,583	△1,442	82.1%	57.1
	慢性期	2,407	0	2,407	2,638	△231	△231	88.9%	215.2
	休棟・未報告等 計	471	-	471	-	-	-	-	-
利根	高度急性期	261	91	352	426	△165	△74	96.9%	6.3
	急性期	2,424	0	2,424	1,580	844	844	73.0%	11.4
	回復期	685	96	781	1,448	△763	△667	81.1%	28.1
	慢性期	1,089	20	1,109	1,176	△87	△67	84.9%	106.8
	休棟・未報告等 計	75	-	75	-	-	-	-	-
北部	高度急性期	260	0	260	327	△67	△67	66.6%	6.8
	急性期	2,048	12	2,060	1,258	790	802	69.7%	12.7
	回復期	455	0	455	1,066	△611	△611	70.3%	28.3
	慢性期	1,089	0	1,089	791	298	298	85.5%	186.9
	休棟・未報告等 計	48	-	48	-	-	-	-	-
秩父	高度急性期	0	0	0	31	△31	△31	-	-
	急性期	352	0	352	174	178	178	73.9%	16.6
	回復期	145	0	145	181	△36	△36	58.7%	43.2
	慢性期	272	0	272	214	58	58	77.0%	101.7
	休棟・未報告等 計	45	-	45	-	-	-	-	-

※南西部圏域の病床数に医療法人サンセリテ三浦病院(59床)が含まれていない(令和元年10月の法人化に伴い、令和元年度病床機能報告は報告対象外医療機関の扱いとされたため)。

※「R1.7.2以降整備(予定)病床(B)」は、埼玉県地域保健医療計画(第6次及び第7次)に基づく病床整備の公募により整備を進めるものとされた病床のうち、R1.7.2以降に許可を受けて整備された病床及び未整備の病床の数

※「R1.7.2以降整備(予定)病床(B)」のうち、さいたま圏域に整備予定の「順天堂大学医学部附属埼玉国際先進センター(800床)」の医療機能が未定であるため、便宜的に高度急性期200床、急性期600床として計上。

※病床稼働率、平均在棟日数は、医療機関から報告された平成30年7月1日～令和元年6月30日までの1年間の在棟患者延べ数、新規入棟患者数、退棟患者数から便宜的に計算したものであり、正式な計算式ではない。(病棟の再編等により1年間分の報告が困難である旨の報告があった病棟については、報告可能な対象期間中の実績として報告された患者数から計算)